



# 猿小だより

令和8年6月5日

第2号



4月8日(水)に令和8年度の学校生活が始まり、4月21日(火)には授業参観、この日から24日(金)には個人懇談会(希望制)を行いました。5月には3年生からパルスイミングでの水泳授業も始まり、5月13日(水)には2・6年生では学年全体会、あおぞら組や1、3～5年生は授業参観、その後に引き渡し訓練も行いました。こうした学校行事にご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。猿渡っ子は新しい学級にも慣れ、たくさんの子が元気に過ごしています。その一方、新しい環境の中で猿渡っ子も保護者の方も不安や心配事を感じることもあるかと思えます。本校職員は学級担任を中心とした全職員のチーム体制で、子供たち一人一人の言動を注意深く見守り、個々の特性の理解を図ってまいります。何かありましたら学級担任をはじめ本校職員にお声がけください。保護者・地域の皆様とともに猿渡っ子の健やかな成長のために力を尽くしてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

## 令和7年度末、10名の職員が離任しました。離任のご挨拶をいたします

・転任してきたばかりのころ、笑顔で挨拶をしてくれる子供たちの姿に、気持ちのよい学校だなと、心が軽くなりました。子供たちの笑顔に元気をもらい、とても楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。前2年2組担任 宮下 佳子(知立東小学校へ)

・猿渡小学校には7年間お世話になりました。激動のコロナ禍でも「学び」に「生活」に一生懸命だった素直な子供の姿に、大変勇気づけられたことを強く覚えています。これからも猿渡っ子が逆境に負けず、強く優しく育ってくれることを願っています。前5年2組担任 中島 一志(知立中学校へ)

・真面目に明るく頑張る猿渡っ子の皆さん、温かく支えてくださった保護者や地域の皆様のおかげで、充実した毎日を過ごせました。ここで学んだ宝物を胸に、新天地でも頑張ります。本当にありがとうございました。元あおぞら6組担任 野村 未和(知立南小学校へ)

・あっという間の一年でしたが、とても濃い時間を過ごさせていただきました。子供たちの成長や地域の方々の温もりを直に感じる事ができ、幸せでした。子供たちの活躍を楽しみにしています。

前4年1組担任 山下明子(退職)

・猿渡っ子の皆さんと過ごした日々は、とても充実した時間でした。まじめに明るくがんばる姿からとてもパワーをもらいました。これからも猿渡っ子の皆さんを応援しています。今までありがとうございました。

前あおぞら6組担任 大橋 拓実(安城市立南部小学校へ)

・約2年間、猿渡っ子のみなさんと楽しく過ごすことができました。いつも元気で明るいみなさんの成長する過程を身近に感じる事ができて嬉しかったです。これからも心身ともに健康に過ごしてください。応援しています。今までありがとうございました。前養護教諭 平澤 夏希(豊田市立若園小学校へ)

・4年生と5年生の算数を担当させていただきました。とても元気なみなさんと授業をするのは楽しく1年間があっという間に過ぎてしまいました。これからも元気な猿渡っ子でいてください。ありがとうございました。前算数専科 西部 早洋子(退職)

・みなさんからの「ありがとう」の言葉に勇気づけられ、誰かの役に立てる喜びを噛みしめながら駆け抜けた2年間でした。多くの学年に入らせていただき、猿渡っ子のほとんどの顔と名前が分かるのが私の誇りです。思い出いっぱいの2年間、本当にありがとうございました。前子どもサポート 富永 泉(退職)

- ・図書室の開館日は、明るく元気な猿渡っ子と楽しい日々を過ごすことができました。うれしそうに本を手にしてカウンターに借りに来てくれる姿が印象に残っています。4月からたくさん図書室に来てください。4年間ありがとうございました。 前学校図書推進員 臼田 志穂（知立東小学校へ）
- ・前任校からドキドキしながら異動してきた2年前。猿渡っ子がかわいい笑顔で迎え入れてくれました。直接関わる機会は少なかったですが、それでも職員室での対応や放課の時間に話しかけてくれる子がいてとても楽しい日々でした。ありがとうございました。 前用務員 梶原さやか（竜北中学校へ）
- ・明るく生き生きとした猿渡っ子の声を聞きながら毎日パワーをもらいました。これからも周りの仲間を大切にして楽しい学校生活を送ってください。ありがとうございました。 前学校業務支援員 保田祐加子（知立西小学校へ）

## 令和8年度から「コミュニティ・スクール（愛称「さるっぴ会」）を導入します

本年度、本校を含む知立中学校区の小中学校でコミュニティ・スクールが導入されました。

### ① コミュニティ・スクールとは何か？

「コミュニティ・スクール（以下CS）」とは、「学校運営協議会」を設置した学校のことです。学校運営協議会は、学校と保護者や地域の皆様の中から15名以内で構成されます。学校運営協議会にご参加いただく委員の方には、本校の「教育目標」や「重点努力目標」を共有し、子供たちの健全育成に向けたご意見をいただき、学校教育活動の改善を図っていきます。

### ② 知立市におけるCS導入の経緯について

CSは、学校・家庭・地域が一体となって、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、保護者や地域の皆様と情報や課題を共有し、「これからの時代を生きる子供のために」という共通の目標・ビジョンを設定し、日々の教育活動を進めます。知立市では、中学校区ごとに小中連携のCS構築が進められ、令和6年度は知立南中学校区（知立南中・知立東小・知立南小）、令和7年度は竜北中学校区（竜北中・知立小・来迎寺小）、令和8年度は知立中学校区（知立中・猿渡小・知立西小・八ツ田小）で導入されました。

### ③ 本校におけるCSの取り組み

本校のCSは、愛称「さるっぴ会」としてスタートしています。「さるっぴ会」では活動の主軸を防災活動に置きつつ、田植えや稲刈り、収穫祭といった稲作体験、「逃走中」など猿渡っ子と地域の方や保護者が楽しくかかわることのできるイベント開催、猿渡っ子の地域の文化展への参加などを通して、地域・家庭との結びつきを強くしていきたいと考えています。

「さるっぴ会」活動を通して、地域の一員として活躍する猿渡っ子一人一人の成長について、保護者や地域の皆様と一緒に考えていくことができると幸いです。地域の拠点としての学校づくりをとおして、猿渡っ子が夢や希望をもち、その実現を目指すことで明るい未来づくりに発展させられるよう、ご理解とご支援をよろしくお願いします。



「さるっぴ会」  
のマーク

CS活動の  
イメージ図

